

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

# Matsuura まつうら



市の花  
つばき

2011  
November

11

平成 23 年

No.71

■主な内容— Contents —

- まつうら輝（キラリ）人…………… 16
- 松浦の民話…………… 18
- Tomorrow—明日へのバトン—…………… 32

特集

## 松浦市の財政事情



# 松浦市の財政事情

問合せ先 総務課財政係 ☎内線 319

平成22年度各会計の決算および平成23年度9月末現在の執行状況をお知らせします。

## 平成22年度 一般会計決算概要

平成22年度の一般会計決算（見込み）は、歳入総額199億1,814万9千円（対前年度比8.6%増）、歳出総額194億2,468千円（対前年度比10.3%増）であり、歳入歳出差し引き額が5億1,568万1千円となりました。

また、このうち22年度事業を23年度へ繰り越して実施するための財源3,653万9千円を差し引いた実質収支は4億7,914万2千円となっています。

### 歳入

歳入の内訳は表1のようになっています。

自主財源についてみると、歳入全体に占める割合は31.0%で、前年度と比べると4億5,889万3千円、6.9%減少しています。これは、市

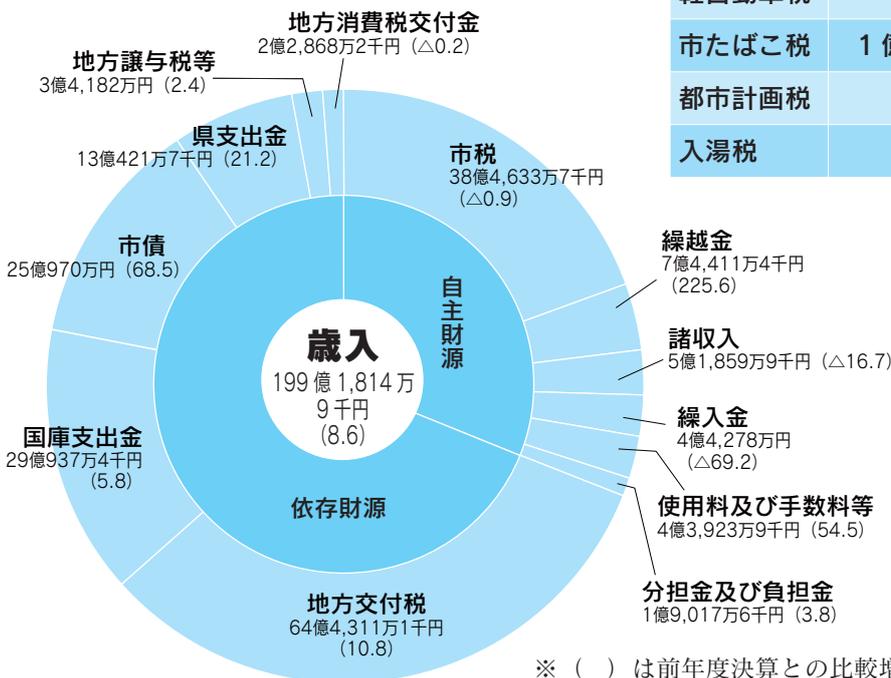
歳入の内訳は表1のようになっています。

自主財源についてみると、歳入全体に占める割合は31.0%で、前年度と比べると4億5,889万3千円、6.9%減少しています。これは、市

■表2 市税の内訳

総額	38億4,633万7千円	前年度比(%)
市民税	9億2,099万5千円	0.5
固定資産税	27億1,121万3千円	△1.6
軽自動車税	6,621万8千円	3.8
市たばこ税	1億4,688万8千円	1.2
都市計画税	63万2千円	33.6
入湯税	39万1千円	△51.9

■表1 歳入の内訳



※ ( ) は前年度決算との比較増減 (%)

※自主財源：市が独自に確保できる財源  
依存財源：国・県からの交付金や補助金など

# 歳出

歳出を目的別にみると(表3)、最も多くの経費を要したのが全体の24・6%を占めた民生費で、社会福祉や児童福祉、生活保護などに充てたものです。次いで総務費、教育費、市債の返済に充てた公債費、衛生費、道路の維持や改良などに充てた土木費の順になっています。

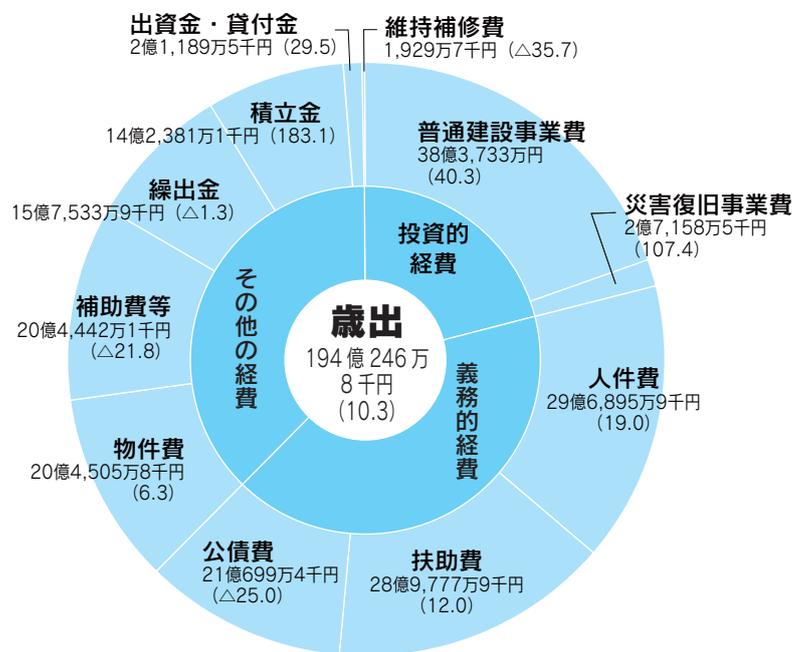
歳出を性質別に見ると(表4)、公共施設の整備などに充てた普通建設事業費や災害復旧事業費などの投資的経費、人件費・扶助費・公債費といった支出が義務づけられ自由削減できない義務的経費、およびその他の経費に分類できます。

投資的経費は全体の21・2%を占め、うち普通建設事業費は19・8%となっています。また、この中で義務的経費は全体の41・1%を占めており、うち人件費が15・3%となっています。

■表3 歳出(目的別)の内訳

総額	194億246万8千円
民生費	47億7,152万6千円
総務費	32億7,602万9千円
教育費	22億5,260万5千円
公債費	21億699万4千円
衛生費	19億5,098万円
土木費	14億960万1千円
農林水産業費	11億13万9千円
商工費	10億8,067万円
消防費	8億6,057万4千円
災害復旧費	2億7,158万5千円
議会費	1億5,819万7千円
労働費	1億324万5千円
諸支出金	6,032万3千円

■表4 歳出(性質別)の内訳



※ ( ) は前年度決算との比較増減 (%)

## 平成22年度決算の主な事業

- ◆御厨小学校改築事業 6億2,658万4千円
- ◆国民宿舍整備事業(※) 6億5,578万円
- ◆東部交流センター建設事業(※) 1億7,188万6千円
- ◆松浦市広報事業 3,226万4千円
- ◆定住促進支援事業 1,930万5千円
- ◆松浦市定住促進事業費補助金、松浦市民間賃貸住宅入居費補助金など
- ◆元気なまちづくり活動支援費補助金事業 272万円
- ◆きめ細かな交付金事業 2,373万6千円
- ◆緊急雇用創出事業 6,463万円
- ◆離職を余儀なくされた失業者などの一時的な雇用・就業機会を創出。
- ◆地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業(繰越明許費) 1億5,645万1千円
- ◆地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、そのほか将来に向け地域の実情に応じた地域活性化などに資する事業を実施。
- ◆地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業(繰越明許費) 2億2,515万4千円
- ◆鷹島モンゴル村施設整備事業、公営住宅整備事業 など
- ◆定住促進住宅戸改善事業 1億7,890万4千円
- ◆平成21年度に買い取りを行った旧雇用促進住宅の住戸改善事業。
- ◆防災行政無線施設統合整備事業 1億6,343万円
- ◆中学校屋内運動場改築事業 3億781万円
- ◆母うし増頭事業 3,002万5千円

(※は、繰越明許費を含みます)

# 特別会計・公営企業会計の決算概要

市には、13の特別会計と5つの公営企業会計があります。

公営企業会計を含め特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理をほかの会計と区別する必要があるため設置しているものです。また公営企業会計とは、公営企業法を適用した特別会計のことで、民間企業と同様の経理をしている会計のことをいいます。

また次の2つの表の下水道事業とは、特別会計では福島・鷹島地域で行っている漁業集落排水事業、公営企業会計では志佐町で供用開始をしている公共下水道事業のことを指しています。

■表5 特別会計の決算（見込み）

区分	歳入	歳出
青島診療所事業	4,315万4千円	4,204万5千円
鉦害復旧灌漑用水施設維持管理事業	2,120万6千円	1,891万9千円
国民健康保険	36億497万3千円	32億1,485万5千円
老人保健	723万1千円	552万6千円
後期高齢者医療	2億3,758万円	2億3,653万1千円
介護保険	24億703万7千円	23億8,496万4千円
簡易水道事業	3億6,753万3千円	3億6,398万4千円
福島診療所事業	3億2,168万5千円	3億1,951万5千円
鷹島診療所事業	1億9,197万5千円	1億8,413万3千円
下水道事業	1億4,305万2千円	1億4,170万5千円
松浦魚市場	2億6,838万7千円	2億6,526万2千円
臨海土地造成事業	3,503万6千円	3,459万9千円
工業団地造成事業	467万3千円	467万3千円

■表6 公営企業会計の決算

区分	決算額	備考
水道事業	収益的 収入 3億2,024万7千円 支出 3億1,827万4千円	22年度純利益 197万3千円
	資本的 収入 5,191万6千円 支出 1億6,382万7千円	収入額が支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。
	業務量	年間総配水量 2,922,182 立方 <sup>㍎</sup> 年度末給水件数 7,209 件
	工業用水道事業	
工業用水道事業	収益的 収入 1億5,840万円 支出 1億4,354万8千円	22年度純利益 1,485万2千円
	資本的 収入 1円 支出 206万8千円	資本的支出額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額および建設改良積立金で補てんしました。
	業務量	年間総給水量 4,489,500 立方 <sup>㍎</sup> （責任使用水量制） 年度末給水企業数 2 社
	下水道事業	収益的 収入 1億2,894万1千円 支出 2億847万8千円
資本的 収入 2億830万1千円 支出 2億840万9千円		収入額が支出額に不足する額は、当年度消費税および地方消費税資本的支出調整額で補てんしました。
業務量		供用開始区域 145.6 <sup>㍎</sup> 供用開始人口 4,570 人
交通事業		収益的 収入 3,467万1千円 支出 3,623万7千円
	資本的 収入 1円 支出 1円	
	業務量	輸送人員 49,297 名
	診療所事業	収益的 収入 4億8,642万9千円 支出 5億3,469万5千円
資本的 収入 1億6,529万2千円 支出 9,394万3千円		
業務量		年間患者数 入院 3,856 人（前年度比 1,503 人増） 外来 16,241 人（前年度比 1,446 人増）

# 市債と基金の残高状況

市債とは（表7）、公共施設の建設など、市が一度に多額の出費を必要とする場合に認められる長期の借入金のことです。前年度末残高と比べて一般会計は14億8,982万2千円増加し、特別会計・企業会計を含めた全体では、3億469万3千円の増加となっています。

基金とは（表8）、一般家庭でいうと預貯金にあたるものです。前年度末残高と比べると、一般会計は8億6,905万9千円、全体で8億7,455万4千円増加しています。

■表8 基金の状況

区分	22年度末残高(千円)
財政調整基金	1,411,653
地域振興基金	564,119
減債基金	114,868
地域福祉基金	359,319
公共用施設維持基金	246,297
土地開発基金	195,471
人材育成基金	179,930
文化・スポーツ振興基金	55,997
公共用施設維持補修基金	13,448
松濤奨学基金	59,454
工業用地造成事業基金	127,160
合併振興基金	1,584,192
公共用施設整備基金	0
白浜五地区地域振興基金	199,673
その他	58,484
小計	5,170,065
鉦害復旧灌漑用水施設維持管理基金	1,309,797
国民健康保険財政調整基金	358,134
国民健康保険保険給付費資金貸付基金	3,000
介護給付費準備基金	156,059
介護従事者処遇改善臨時特例基金	556
簡易水道事業基金	20,113
水資源開発基金	29,917
下水道財政運営基金	10,297
地方卸売市場松浦魚市場運営基金	5,260
小計	1,893,133
合計	7,063,198

■表7 市債の状況

会計の名称	22年度末残高(千円)
一般会計	18,689,702
特別会計	
簡易水道事業	2,507,780
福島診療所事業	335,043
鷹島診療所事業	48,300
下水道事業	998,955
松浦魚市場	722,452
臨海土地造成事業	17,300
工業団地造成事業	27,475
小計	4,657,305
公営企業会計	
診療所事業	359,989
水道事業	1,087,810
下水道事業	3,104,636
小計	4,552,435
合計	27,899,442

## 松浦さんちの家計簿

市の財政状況を身近に感じていただくために、市の財政と家庭の家計では仕組みが違うので多少無理がありますが、あえて給料・パート月収25万円（年収にして300万円）の家庭に例えてみます。

1カ月の総収入86万8千円のうち、給料など家族で稼いだお金は25万円しかなく、59万9千円も仕送りや借金に頼り、それでも足りないために貯金から1万9千円を下ろしていることとなります。

支出は、食費や医療費、光熱水費や子どもへの仕送りなどに41万4千円、ローン返済に9万2千円かかっており、普段の生活費としては50万6千円かかっていることとなります。

家族の稼いだお金よりも生活費が25万6千円も多いということになり、とても不安定な厳しい状況にあるといえます。普段の生活分は、自分の給料で賄えるくらいが安心ですが、今後のことを考えると給与の増額はあまり期待できません。また、親からの支援にも頼ってばかりいただけません。となると、経費をいかに節減し、限られた給料の中でやりくりしていくかが重要となっています。

### 収入

松浦さんちの1カ月の収入		該当する市の収入
給料・パート収入	25万円	市税などの自主財源
貯金の取り崩し	1万9千円	繰入金
親からの仕送り	49万円	国・県支出金などの依存財源
借入金	10万9千円	市債
1カ月収入合計	86万8千円	

### 支出

松浦さんちの1カ月の支出		該当する市の支出
食費や家族の医療費など	25万5千円	人件費、扶助費
住宅ローンの返済	9万2千円	公債費
光熱水費など	9万円	物件費
子どもへの仕送り	6万9千円	繰出金
友達への支援	8万9千円	補助費など
車購入や自宅の増改築	17万9千円	投資的経費
積立貯金など	7万2千円	その他
1カ月支出合計	84万6千円	

## 平成 23 年度予算の執行状況 (9 月末現在)

9 月末現在の歳入・歳出の執行状況をお知らせします。ただし、22 年度からの繰越予算は含まれていません。

### 一般会計

(単位：千円、%)

歳入の区分	予算額	収入済額	収納率	歳出の区分	予算額	支出済額	執行率
地方交付税	6,116,828	3,964,948	64.8	民生費	5,076,820	1,955,870	38.5
市税	3,548,103	2,163,968	61.0	総務費	2,487,138	909,433	36.6
市債	2,031,900	0	0.0	公債費	2,127,451	1,014,296	47.7
国庫支出金	2,273,044	986,558	43.4	衛生費	1,907,531	799,442	41.9
県支出金	1,342,069	125,661	9.4	教育費	1,761,697	668,780	38.0
諸収入	247,835	101,633	41.0	農林水産業費	1,194,948	238,706	20.0
繰入金	374,857	1,518	0.4	土木費	949,063	211,149	22.2
繰越金	480,846	480,846	100.0	消防費	879,373	289,744	32.9
地方消費税交付金	231,000	125,672	54.4	商工費	460,686	194,299	42.2
地方譲与税	229,000	50,698	22.1	議会費	195,678	109,248	55.8
使用料及び手数料	306,877	150,879	49.2	災害復旧費	135,172	891	0.7
分担金及び負担金	152,225	79,693	52.4	その他	268,721	67,160	25.0
その他	109,694	63,083	57.5				
歳入計	17,444,278	8,295,157	47.6	歳出計	17,444,278	6,459,018	37.0

### 公営企業会計 (単位：千円)

会計の名称	区 分	千円単位	備 考
水道事業	収益的	収入	121,054
		支出	95,654
	資本的	収入	0
		支出	42,561
			給水件数 7,294 件
工業用 水道事業	収益的	収入	80,358
		支出	43,158
	資本的	収入	—
		支出	106,050
			給水企業数 2 社 (発電所)
下水道 事業	収益的	収入	71,170
		支出	62,494
	資本的	収入	24,314
		支出	39,984
			下水道接続件数 1,009 件
交通事業	収益的	収入	14,634
		支出	14,033
	資本的	収入	—
		支出	—
			輸送人員 21,536 名
診療所 事業	収益的	収入	175,483
		支出	169,148
	資本的	収入	78,585
		支出	78,584
			延患者数 外来 7,098 人

### 特別会計 (単位：千円)

会計の名称	予算額	収入済額	支出済額
青島診療所事業	40,552	5,308	9,646
鉱害復旧灌漑用水 施設維持管理事業	18,841	12,260	2,151
国民健康保険	3,407,907	1,610,211	1,396,085
後期高齢者医療	240,320	64,419	71,523
介護保険	2,422,460	998,687	1,019,297
簡易水道事業	324,745	72,367	154,615
福島診療所事業	325,294	145,585	145,541
鷹島診療所事業	183,786	61,056	79,997
下水道事業	130,435	5,776	61,794
松浦魚市場	257,588	54,151	100,301
臨海土地造成事業	36,053	5,127	15,905
工業団地造成事業	6,354	0	3,134

# 松浦市の健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下、財政健全化法）」が平成21年4月1日より全面施行されました。

この法律は、長崎県や松浦市といった地方公共団体の財政の健全性の度合いを表すことを目的としています。具体的には、普通会計を始めとして特別会計や公営企業会計、さらには関係する一部事務組合や第三セクターなどの決算を一定のルールにより合算した上で算定し公表しようとするものです。

今回この法律の規定により、松浦市の平成22年度決算に基づく平成23年度の健全化判断比率および資金不足比率について算定したのでお知らせします。

## 健全化判断比率（自治体の財政状況をチェックするための4つの指標）の算定結果

■表1 松浦市の健全化判断比率 (単位：%)

	松浦市の健全化判断比率	早期健全化基準 <sup>※5</sup>	財政再生基準 <sup>※6</sup>
実質赤字比率 <sup>※1</sup>	—	13.28	20.0
連結実質赤字比率 <sup>※2</sup>	—	18.28	35.0
実質公債費比率 <sup>※3</sup>	14.5	25.0	35.0
将来負担比率 <sup>※4</sup>	112.9	350.0	—

注：実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないため算定されません。実質赤字比率および連結実質赤字比率における早期健全化基準は、自治体の標準財政規模<sup>※7</sup>による区分が採用されているため、松浦市における基準を表記しています。

◎健全化判断比率のポイント(表1)  
 今回の算定では、4つの指標とも早期健全化基準および財政再生基準未滿で、法律に基づく財政健全化計画および財政再生計画の策定などが必要ありません。  
 しかし、県内の他市町と比較して依然として高い水準にあるので、現在独自に策定している「松浦市財政健全化計画（平成19年度～平成23年度）」に沿って公債費の抑制を図り、比率の動向を注視しながら財政運営を行っているところです。

問合せ先 総務課財政係 ☎内線319

## 資金不足比率の算定結果

### ◎資金不足比率のポイント(表2)

本市において、資金不足比率を公表しなければならぬ会計は、表2の通りです。

会計単位に算定し、資金不足比率が経営健全化基準以上となった場合は、法律に基づく経営健全化計画の策定などが必要となりますが、今回の算定で、資金不足を生じている会計はありませんでした。

■表2 松浦市の公営企業会計の資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率 <sup>※8</sup>	経営健全化基準 <sup>※9</sup>
水道事業会計	—	20.0
工業用水道事業会計	—	20.0
交通事業会計	—	20.0
診療所事業会計	—	20.0
下水道事業会計	—	20.0
簡易水道事業特別会計	—	20.0
松浦魚市場特別会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	20.0
臨海土地造成事業特別会計	—	20.0
工業団地造成事業特別会計	—	20.0

注：資金不足を生じていない会計は資金不足比率は算定されません。

## 用語解説

※1 実質赤字比率

一般会計等の実質赤字額の標準財政規模に対する割合を示す指標です。

※2 連結実質赤字比率

地方公共団体内に設置されているすべての会計の実質赤字額を連結させた連結実質赤字額の標準財政規模に対する割合を示す指標です。

※3 実質公債費比率

実質的な公債費（地方債の元利償還金等）に充当された一般財源の標準財政規模などに対する割合を示す指標です。

※4 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模などに対する割合を示す指標です。

※5 早期健全化基準

地方公共団体が自主的かつ計画的に財政の健全化を図るべき基準（イエローカード的な基準）です。健全化判断比率が一つでもこの基準以上になると「財政健全化計画」を定めるなど、財政再生に取り組みなければなりません。

※6 財政再生基準

財政健全化段階より悪化し、地方公共団体が自主的な財政健全化を図ることが困難な状況において、計画的に財政の健全化を図るべき基準（レッドカード的な基準）です。健全化判断比率が一つでもこの基準以上になると「財政再生計画」を定めるなど、財政再生に取り組みなければなりません。

※7 標準財政規模

地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示す指標で、標準税収入額等（市税や譲与税等）に普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加えたものです。

※8 資金不足比率

公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する割合を示す指標です。

※9 経営健全化基準

公営企業において早期健全化段階になるとみなされる資金不足比率の基準です。資金不足比率がこの基準以上になると「経営健全化計画」を定めるなど、経営健全化に取り組みなければなりません。

## 力作ぞろい!

### 市民文化祭

松浦市民文化祭(作品展示)が9月16日から19日にかけて文化会館で開催され、小学生232点、中学生119点の夏休み子ども作品、高校・一般214点の書・写真・生花・紙工芸などが展示されました。

小学生の作品では、手作りのいかだと、そのいかたで実際に川を下る様子を記録したものや自分の釣った魚を魚拓にしたものなど、体験を通じた作品や、液状化現象の実験に取り組んだ自由研究などもありました。また一般の作品には、日ごろの制作活動の成果を発揮した力作がずらり。会場を訪れた人たちは、感心しながら一つ一つじっくりと鑑賞していました。



## とくとくワゴン大集合!

### 志佐地区まちなか活性化推進事業

「とくとくワゴン大集合!」と題したワゴン市が9月17日、中央公園で開催されました。

これは、志佐商工振興会(古賀一郎会長)が、松浦市志佐地区まちなか活性化推進事業として行っている「土曜とくとくワゴン市」をもっと市民に知ってもらいたいと、普段それぞれの店舗前に置いているワゴンを一堂に集め開催。この日は、通常価格より割安な商品を買って求めようとする客や、同会場で行われたフリーマーケットやゲーム、バルーンアートを楽しむ親子連れなどでにぎわいました。



## まちの話題

Matsuura City Topics

## 美しい棚田を守る

### 長崎県棚田保全代表者会議

第9回長崎県棚田保全代表者会議(土谷棚田保存会主催)が9月12日、福島町の社会福祉センターで開催されました。

この会議は、「日本の棚田百選」に選定された県内6地区(雲仙市千々石町・南島原市南有馬町・長崎市外海町・東彼杵郡川棚町・同郡波佐見町・福島町)により、棚田保全のための意見交換や情報共有の場として毎年開催されています。

今年も、国の「重要文化的景観」に選定されている平戸市春日町の参加もあり、各団体の事例発表の後、活発な意見交換が行われました。



## 無病息災を祈願し奉納相撲

### 宮地嶽神社奉納相撲大会

無病息災を祈願する奉納相撲大会が9月14日、鷹島町の宮地嶽神社で行われました。

この行事は、阿翁地区(有山健次地区長)の主催で、同神社の例祭に合わせ毎年開かれています。

この日は、地区の子ども12人と大人9人が土俵入り。力のこもった取組に、集まった観客からは大きな声援が送られました。

また、県の無形民俗文化財に指定されている「島踊」の一つである「大幟(六本幟)」の中の阿翁地区の幟も奉納されました。



## グラウンドゴルフで交流

### 田代地域振興会

第16回田代地域振興会グラウンドゴルフ大会が9月23日、御厨地域運動場で開催されました。

この大会は、地域の振興と親睦を目的に毎年開催されています。

この日は、子どもからお年寄りまで、地域の住民約100人が参加し、グラウンドゴルフを通じて交流を深めました。

団体では1位が板橋、2位が郭公尾、3位が木場でした。個人の上位の結果は次の通りです（敬称略）。

- ①福田 勉（板橋）
  - ②川原忠義（木場）
  - ③木寺政義（郭公尾）
  - ④山口康明（板橋）
  - ⑤増本義隆（木場）
- 《特別賞》吉元 成（板橋：田代小5年）



## 安らぎのある景観づくり

### 松浦商工会議所青年部

松浦商工会議所青年部（松永直樹会長）が9月22日と28日の両日、松浦バイパス松浦大橋付近の海岸を清掃しました。

この取り組みは、誰もが安らげる憩いのスポットを創出しようと、同青年部が昨年からはじめて「松浦の森づくり」事業の一環として実施したもの。海岸には流木や発泡スチロールなどたくさんの漂着ゴミが流れ着いており、集めたゴミは2日間でゴミ袋約200袋分にも及びました。

22日には、志佐商工振興会青年部からの応援もあり、参加した部員たちは夕暮れ時の約2時間、清掃作業に汗を流しました。



## 高齢者の交通事故を防ぐため

### 高齢運転者体験型講習会

高齢運転者体験型講習会が9月25日、ヒューマンスクール松浦で開催されました。

この講習会は、高齢者の交通事故が年々増加し、事故状況も多様化していることから、実践的な体験を通して運転講習会を行い、高齢者の交通事故防止の徹底を図ることを目的に毎年開催されています。

この日は、60歳以上の普通運転免許取得者18人が参加。教習コースを利用して運転の実習をしたり、機械を使って反応時間や動体視力の検査を受けたりしました。



## はっけよい！のこった！

### 天満神社奉納子供相撲大会

調川町の天満神社願成就祈願祭・奉納子供相撲大会（天満神社主催）が9月23日、同神社境内で行われました。

この行事は、願成就・豊作のお礼と子どもの健全育成を願い、毎年開催されています。

この日は、調川町内の幼児や小学生など約40人が参加。子どもたちの熱の入った取組に、集まった多くの地域住民からは歓声や拍手が送られました。



## いつまでもお元気で

9月19日の敬老の日にちなんで、市内各地区で敬老行事が開催されました。

毎年町全体で敬老式典が行われている今福町では、「今福地区敬老慶祝式典」（今福地区社会福祉協議会主催）が9月25日、今福中学校体育館で行われ、同地区の70歳以上のお年寄り約240人が出席しました。

式では、米寿を迎えた人と金婚夫婦に記念品が贈られました。式典後の演芸の集いでは、今福保育園の園児によるマーチングや地域婦人会による踊りなどが披露され、お年寄りは楽しいひとときを過ごしました。



## 今福敬老会・最高齢

市内最高齢となる池田まつをさん（調川・前浜、104）と、男性で最高齢となる徳田隆美さん（御厨・前田、99）に9月19日、友広市長から長寿をお祝いする花束が贈られました。

池田さんは、特別養護老人ホーム愛光園に入所中。食欲旺盛で、三度の食事のほかにも大好きなものを食べたり飲んだりすることが元気の源になっています。

徳田さんは、現在、奥さんと長女夫婦の4人暮らし。55歳まで郵便局に勤務し、退職後は地区の民生委員を20年間務めました。日ごろは自宅で新聞や本を読んで過ごすことが多く、週に3回奥さんと一緒にデイサービスへ出掛けています。



## 食べて！見て！遊んで！

### 食と景勝地観光ツアー

ふくしま・たかしま・ひぜん食と景勝地観光ツアー（同実行委員会主催）が10月1日と2日の両日に開催され、福岡県からの観光客約200人が福島町と鷹島町および肥前町（佐賀県唐津市）を訪れました。

この事業は、毎年、肥前・福島・鷹島三町観光協議会を構成する3地区が持ち回りで企画し、各地域の特色を生かした観光ツアーを実施しています。

今年は、宝くじの助成金を活用し、初めてのバスツアーを実施。参加した観光客は、福島温泉つばき荘でトラフグや車エビ、佐賀牛といった各地域の旬な食材を使った料理に舌鼓を打ち、土谷の棚田や鷹島肥前大橋などの景勝地を訪れるなど、秋の休日を満喫しました。



## 考えや夢を堂々と発表

### 鷹島町少年の主張大会

第15回鷹島町少年の主張大会（鷹島地区青少年健全育成会など主催）が9月30日、鷹島開発総合センターで開催されました。

同大会は、意見発表を通して、青少年の意識に対する市民の理解を深め、子どもたちの健全育成を図ることを目的に毎年開催されています。

この日は、小・中学生、保護者、地域の人など多くの来場者が見守る中、小学生3人、中学生3人が日ごろ考えていることや夢などをテーマに発表。審査の結果、小学生の部では「ぼくのふるさと鷹島」というテーマで発表した前田圭介君（鷹島小6年）が、中学生の部では「鷹島に新たな風を」というテーマで発表した岩添信也君（鷹島中3年）が最優秀賞に選ばれました。



## 100歳の誕生日をお祝い

鶴田<sup>ちさと</sup>千里さん

鶴田千里さん（星鹿・北久保）が10月7日、入院先の菊地病院で100歳の誕生日を迎えました。

鶴田さんは、明治44年生まれで、若いころは栢ノ木炭鉱で働き、家庭では6人の子どもの母親として、仕事と子育てに精一杯の毎日を過ごし、100歳を迎えた今では、孫10人、ひ孫16人のお婆ちゃんとなりました。

手先が器用で編み物が得意ということもあって、入院してからもよく物作りをして過ごしました。

この日は、家族や施設の人から祝福を受け、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受けました。



## 次の世代へ緑の地球を引き継ぎます

県北地域美しいふるさとの森づくり

第1回県北地域美しいふるさとの森づくり（同実行委員会主催）が10月2日、今福町の四季の森石倉で開催され、市内外から約210人が参加しました。

これは、次世代へ引き継ぐ緑豊かな循環型のふるさとを守り育てていくことの大切さを理解してもらおうと、「ながさき森林環境税」と「長崎県緑化推進協議会」からの助成を受けて開催されたものです。

この日は、今福小学校6年の田中<sup>まこと</sup>真君と豊村<sup>じゅり</sup>樹里さんが「松浦市の豊かな緑を守り育て、地球の仲間へ、次の世代へ、緑の地球をしっかりと引き継ぎます」と宣言。

参加者がクヌギ600本を植樹しました。また、松浦産の旬の野菜などを使ったバーベキューでの試食会や木工教室も行われました。



## ソフトボールで親睦

鷹島地区対抗ソフトボール大会

鷹島町内9地区対抗によるソフトボール大会（市体育協会鷹島支部主催）が10月8日、鷹島総合運動公園グラウンドで行われました。

大会は、町民の体力増進と親睦を目的に隔年で開催しています。

この日、約180人の選手たちの懸命なプレーに応援も白熱。珍プレーや好プレーが出るたびに大きな歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がりました。

上位の結果は次の通りです。

【優勝】阿翁浦地区 【準優勝】中通地区 【3位】殿ノ浦地区



## 新しい交流施設に期待

東部交流センター見学会

今福町にオープンを予定している松浦市東部交流センターの施設見学会が10月2日と7日に開催されました。

この施設は、市内の地域間交流の拠点施設および市役所支所機能と今福地域の公民館機能を併せ持った複合施設となっています。

見学会には、市民約50人が参加。参加者は、市職員の説明を聞きながら新しい施設内を熱心に見学していました。

同センターは、12月4日に開館記念式典を行い、12月5日から施設利用ができるようになります。



## 安全・安心のまちづくり

### 一斉防犯パトロール

松浦地区連合防犯協会各支部などを主体に10月11日、市内の各地域で一斉防犯パトロールが実施されました。

この取り組みは、10月11日から20日までの「犯罪のない安全・安心まちづくり推進旬間」に行われる、県内一斉防犯パトロールに合わせて毎年実施しています。

志佐地区では、地域の各種団体や企業の代表者など約30人が参加。2班に分かれて学校や商店街周辺をパトロールし、チラシなどの啓発物資を配布しながら防犯意識の高揚と、安全・安心なまちづくりを呼び掛けました。



## 松浦の魅力を発信します！

### 松浦よかとこ大使に川本百美さん

各イベントで松浦市の魅力をPRする松浦よかとこ大使に、川本百美さん（今福・人柱、20）が選ばれました。

川本さんは、現在、長崎国際大学に通うマーコットのお菓子が好きな大学1年生。将来、薬剤師になることを目指して勉強や実習に励んでいます。幼いころからスポーツが好きで、小学生のころはソフトボールチームのピッチャーとして活躍し、中学時代はテニスと陸上。現在は高校から始めたバドミントンを楽しむなど、スポーツウーマンとしての活発な一面も持っています。



川本さんは「近所の人に薦められ、家族も応援してくれたことから思い切って応募しました。選ばれたと聞いたときは大変うれしく、家族も一緒に喜んでくれました。いろいろところで、松浦の魅力を発信していくという責任ある仕事なので、よかとこ大使の名に恥じないように頑張っていきたいです。これからの1年間が楽しみです」と話していました。

## 島暮らしを満喫

### まつら体験モニターツアー

福岡都市圏の人に松浦での暮らしを体験してもらい、今後の移住・交流施策につなげようと市が企画したモニターツアーが10月8日と9日に行われ、参加者20人が市内各地を巡り本市の魅力を満喫しました。

1日目は青島で漁業体験や味覚体験をし、島内に民泊。翌日は、御厨星鹿トラック朝市で新鮮な魚や野菜を買ったりタイの塩釜を堪能したりした後、福島温泉つばき荘で入浴や食事を楽しみました。

参加した女性は「松浦の人は優しいし、おいしい食べ物がたくさんあってとてもいいところだと思いました」と話し、参加者の多くから「故郷ができたようだ」「また島を訪りたい」という民泊での感想が寄せられました。



## 地域で頑張るビジネスマンを応援

### （社）平戸法人会松浦支部

（社）平戸法人会松浦支部（小松英史支部長）が10月11日、市役所を訪れ、市立図書館のビジネス図書の充実に役立ててもらおうと市に寄付を行いました。

この寄附は、地域社会への貢献を目的に、同支部が会費の一部を積み立てた基金を活用して贈られたものです。同支部は、法人会本来の活動である税知識の普及や企業経営の健全な発展を目指し、租税教室や各種研修などを行うほか、清掃活動といった地域のための社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

小松支部長は「これからも、市や市民の方に喜ばれる活動を続けていきたい」と話していました。





# 市小学校陸上競技大会

第6回市小学校陸上競技大会が10月4日、市民運動公園で開催されました。  
市内の12の小学校の5、6年生約480人が参加し、トラック競技とフィールド競技で健脚を競いました。今大会では5人が大会新記録を出しました。  
上位の結果は次の通りです(青字は大会新、記録は1位と大会新のみ、敬称略)。



## 〔男子〕

- 1000㊦ 5年 ①前田耕太(養源) 15秒5
- ②川村 徹(御厨)
- ③谷川葵依(志佐)
- 1000㊦ 6年 ①金子剛己(今福) 13秒7
- ②志水冬樹(今福)
- ③山口 新(調川)
- 1000㊦ ③濱元洗大(志佐)
- 1000㊦ 5年 ①谷川葵依(志佐) 3分33秒
- ②松瀬光希(志佐)
- ③前田耕太(養源)
- 1000㊦ 6年 ①吉元溪人(上志佐) 3分26秒
- ②柳瀬裕二郎(志佐)
- ③徳田慶秀(大崎)
- 60㊦ハードル 5年 ①大畑雪那(上志佐) 11秒2
- ②川村 徹(御厨)
- ③鬼塚響心(上志佐)
- 60㊦ハードル 6年 ①澤田竣介(上志佐) 10秒3
- ②横田佳希(上志佐)
- ③谷本巧大(志佐)
- 400㊦リレー 5年 ①志佐 1分3秒9



- ②御厨
- ③調川
- 400㊦リレー 6年 ①今福 59秒2
- ②上志佐
- ③志佐
- 走り高跳び 5年 ①宮原大珠(志佐) 1㊦17センチ
- ②川上仁史(星鹿)
- ③林田浩稀(福島)
- 走り高跳び 6年 ①濱元洗大(志佐) 1メートル27センチ
- ②志水冬樹(今福)
- ③吉田海里(養源)
- ③久原弘晃(御厨)
- 走り高跳び 5年 ①門 龍希(鷹島) 3メートル93センチ
- ②楠田修大(志佐)
- ③宮崎海仁(調川)
- 走り幅跳び 6年 ①金子剛己(今福) 4メートル63センチ
- ②福井崇大(今福)
- ③鳥飼伶哉(調川)
- ボール投げ 5年 ①寶亀稜太郎(御厨) 21メートル39センチ
- ②長谷川太陽(今福)
- ③土屋晴希(福島)
- ボール投げ 6年 ①三浦心太郎(志佐) 26メートル33センチ
- ②北嶋勇輝(志佐)
- ③前田圭介(鷹島)



- 〔女子〕
- 1000㊦ 5年 ①宮本幸乃(調川) 15秒8
- ②酒谷 蓮(今福)
- ③米須百音(志佐)
- 1000㊦ 6年 ①森 遥花(志佐) 15秒2
- ②太田琴未(今福)
- ③東川佳湖(志佐)
- 1000㊦ 5年 ①久保田千尋(調川) 3分39秒
- ②石隈志帆(鷹島) 3分45秒
- ③米須百音(志佐)
- 1000㊦ 6年 ①日野綾美(調川) 3分43秒
- ②東川佳湖(志佐)
- ③宮崎うらら(調川)
- 60㊦ハードル 5年 ①前田祐里奈(大崎) 12秒6
- ②白石麻結(星鹿)
- ③松本りさ(上志佐)
- 60㊦ハードル 6年 ①森 遥花(志佐) 11秒5
- ②塚本あかり(志佐) 11秒5
- ③下久保舞乃伽(志佐)
- 400㊦リレー 5年 ①調川 1分7秒2
- ②志佐
- ③今福
- 400㊦リレー 6年 ①今福 1分3秒0
- ②志佐
- ③鷹島



- 走り高跳び 5年 ①宮本幸乃(調川) 1メートル14センチ
- ②山本涼香(志佐)
- ③浜崎亜美(星鹿)
- ③松田彩希(志佐)
- 走り高跳び 6年 ①吉永真衣(養源) 1メートル15センチ
- ②武尾星那(田代)
- ③松尾百々(福島)
- 走り幅跳び 5年 ①酒谷 蓮(今福) 3メートル59センチ
- ②齋藤琴美(福島)
- ③坂本依明香(鷹島)
- 走り幅跳び 6年 ①山口伊吹(今福) 3メートル81センチ
- ②山本由香(今福)
- ③近藤英菜(鷹島)
- ボール投げ 5年 ①里森響葵(鷹島) 20メートル31センチ
- ②溝口梨紗(今福)
- ③志水睦実(福島)
- ボール投げ 6年 ①橋本沙弥香(御厨) 21メートル65センチ
- ②山田結菜乃(志佐)
- ③松口愛梨(調川)





# 志佐A(男子)・御厨A(女子) が初優勝

## ―市中総体駅伝競走大会―

第6回市中学校総合体育大会駅伝競走大会が10月7日、志佐町の笛吹ダム周回コースで行われ、志佐中学校男子と御厨中学校女子が初優勝を果たしました。男女各上位2チームは、松浦市代表として、11月8日に長崎市で開催される県大会に出場します。



### 〔総合成績〕青字は大会新

#### ◆男子(6区間、20分)

- ①志佐A(1時間6分38秒)
- ②御厨A(1時間7分42秒)
- ③調川A(1時間8分4秒)

#### ◆女子(5区間、12分)

- ①御厨A(45分15秒)
- ②調川A(46分16秒)
- ③志佐(46分32秒)

### 〔区間賞〕敬称略(青字は区間新)

#### ◆男子

- 1区(4分) 松下 立(志佐A) 12分42秒
- 2区(3分) 山口明津也(調川A) 9分34秒
- 3区(3分) 前田寛大(志佐A) 10分4秒
- 4区(3分) 宮島伸大(御厨A) 10分00秒(タイ)
- 5区(3分) 市山良裕(志佐A) 10分18秒
- 6区(4分) 市山和也(志佐A) 13分24秒

#### ◆女子

- 1区(3分) 武尾留花(志佐) 11分9秒
- 2区(2分) 高田真亜子(調川A) 7分22秒
- 3区(2分) 泊千里香(御厨A) 7分46秒
- 4区(2分) 浅田彩香(御厨A) 7分44秒
- 5区(3分) 大原知夏(御厨A) 11分5秒

## 各競技で熱戦!

## 松浦市民体育大会

第6回松浦市民体育大会の、10月11日までに開催された競技の結果をお知らせします(敬称略)。

### ソフトテニス

9月11日、10月2日 市民運動公園

#### 〔中学・男子〕

- ①永谷栄典・久家大樹(御厨中)
- ②橋本一哉・松本悠大(御厨中)
- ③鮎川悠大・田中正悟(調川中)
- ③岩添信也・下松吟平(鷹島中)

#### 〔中学・女子〕

- ①浅田菜々子・杉村美紀(志佐中)
- ②木寺彩乃・吉澤菜里(鷹島中)
- ③谷本美菜子・山邊美佳子(志佐中)
- ③湯高 葵・中村紗洋美(鷹島中)

#### 〔高校・一般男子〕

- ①永岩鋭郎・寶亀大輔
- ②松本尚章・大畑 健
- ③井手康隆・玉井秀男
- ③三浦太輝・岩佐健太

#### 〔高校・一般女子〕

- ①松本真奈・川口なつ美
- ②山中絢佳・川口麻美
- ③田中 唯・田中佳寿美
- ③三木愛里彩・吉永 楓

### バスケットボール

10月2日、10月9日 松浦スポーツセンター

#### 〔ミニバス〕

- ①天神(招待) ②調川

#### 〔中学男子〕

- ①志佐中 ②御厨中

#### 〔中学女子〕

- ①志佐中 ②調川中

#### 〔高校・一般男子〕

- ①Y・burn ②長崎国際大学(招待)

#### 〔高校・一般女子〕

- ①中学選抜(3年)

- ②中学選抜(1・2年)

### グラウンドゴルフ

10月11日 市民運動公園

- ①田中 學(北久保)
- ②山本 強(里クラブ)
- ③田中ミツ(郭公尾)
- ④松永フジエ(今福愛好会)
- ⑤永淵勝幸(里クラブ)
- ⑥福田 勉(板橋クラブ)
- ⑦平瀬文男(里クラブ)
- ⑧大村榮次(BSクラブ)
- ⑨富本真澄(里クラブ)
- ⑩米谷勤朗(星鹿クラブ)



# なぎなたニュース



○問合せ先 教育委員会生涯学習課  
国体準備室 ☎ 311

## 「おいでませ！山口国体」の結果

なぎなた競技会成年女子・試合の部に、本市から坂本絵美子さん（今福・仏坂）、福田歩さん（調川・中免）、萩原有未さん（志佐・田ノ平）が出場しました。

結果は、強豪熊本に善戦したものの0-3で敗退。3選手とも闘志がみなぎり、観ている人に感動を与える試合でした。

チーム長崎の服部雅子監督（平成15年インターハイ当時松高監督、現長崎明誠高校）は、試合を振り返って「強豪チームに対して、向かっていく姿勢、戦う姿勢は最高だった。自分たちが練習でやってきたことは出せたと思う」と選手の健闘をたたえました。

結果は次の通りです。

## 【なぎなた競技会】

### 少年女子

《演技の部》1回戦敗退（対戦 福井県）

《試合の部》1回戦敗退（対戦 奈良県）

※奈良県は準優勝

### 成年女子

《演技の部》1回戦敗退（対戦 福島県）

※福島県はベスト16

《試合の部》1回戦敗退（対戦 熊本県）

※熊本県はベスト4



## なぎなたの魅力 PR

第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」と第14回全国障害者スポーツ大会の本県開催を記念した「チャレンジ！長崎がんばらんばフェスタ」が9月23日、長崎県立総合体育館で開催されました。

両大会の実施競技の中から15競技をスタンプラリー形式で楽しく体験するもので、なぎなたコーナーでは、本市のなぎなた連盟員となぎなた教室の生徒たちが、多くの来場者になぎなたの魅力 PRしました。



## 小中学生が剣道で熱戦

第16回西九州親善少年剣道松浦大会が10月2日、文化会館で開催されました。

同実行委員会が、剣道の振興、青少年の心身の鍛錬と親睦を図ることを目的に、毎年開催しています。

今大会には、県内や佐賀県の12市3郡106チームが参加。小学生、中学男子、中学女子の部に分かれ、団体戦で白熱した戦いを繰り広げました。各部の優勝チームは次の通りです。

【小学生の部】 済美館（伊万里市）

【中学男子の部】 武雄中学校（武雄市）

【中学女子の部】 武雄中学校（武雄市）



# 竹の音色を届けたい

星鹿バンブーオーケストラが結成10周年を迎え、コンサートを開催



## Interview 星鹿バンブーオーケストラ

10年前に星鹿町住民を中心に結成された「星鹿バンブーオーケストラ（川本一幸会長）」は、竹で楽器を作って演奏し、そのやさしく温かい音色を届け続けています。

9月25日には、10周年を記念して初めて主催コンサートを開催。竹楽器の美しい音色で、観客約200人を魅了しました。

10周年を迎えての感想などを会長の川本さんに聞きました。

この人に  
**LOSE UP!**  
まっつうら  
**輝**キラリ  
人

**Q** 10周年を迎えての感想をお聞かせください。

**A** 10年間よくやってきたなと思います。メンバー全員一丸となつて本当に一生懸命やってきました。10年を迎えられて大変うれしく思います。

**Q** 主な活動を教えてください。

**A** この10年間、毎週土曜日休むことなく練習をしてきました。出演するイベントの前の1カ月間は、毎日練習します。依頼を受けて、毎年5回ほどイベントなどで演奏しています。  
**Q** 楽器はすべて手作りとなりましたが、すべて手作りです。竹を切る作業から楽器になるまで、3年〜5年かかります。何年かごとに新しい楽器

を作っていますが、現在10種類以上の楽器があります。

メンテナンスもすべてメンバーで行っています。乾燥しすぎると竹が割れてしまうので、管理が難しいですね。

**Q** 竹楽器の魅力は何ですか。

**A** 竹楽器にしか出せない柔らかい音色ですね。演奏者も聴く人も癒されます。

**Q** 今後の目標や夢を教えてください。

**A** これまで市外で演奏する機会が多かったのですが、これからはもっと地元での演奏の機会を増やして、この柔らかな竹楽器の音色をもっと多くの方に届けたいですね。



### ◎ PROFILE

星鹿町住民を中心とした12人からなるグループ。星鹿に新しい文化を根付かせようと平成13年4月に結成。以来イベントでの演奏などを通して竹楽器の魅力を発信し続けている。



フィオナ・マニング  
Fiona Manning  
オーストラリア出身

皆さん、こんにちは。フィオナです。松浦では4年間ALTとしてお世話になりました。そして、これからも松浦での仕事をさせていただくことになりました。

私がオーストラリアに帰国したと思っている人もいられるかもしれませんが、私は戻っていません。私が、ALTの仕事を辞めたと聞いた人もいられるかもしれませんが、それは本当です。私が英語を教えることが嫌になったとか、松浦を離れたかったというわけではありません。

実は、大好きな日本にずっと住むことができるようにもっと長く続けられる仕事を探したいと思っていたところ、市の「国際教育・活動支援員」という仕事をいただきました。ALTはCLAIR（自治体国際化

協会）という団体によって、国から市や町の教育委員会に配置されることになっています。その決まりによって、ALTの仕事は5年間に限定され、5年過ぎたら帰国するか新しい仕事を探さないといけません。

日本で家族を作るという夢を持っている私にとって、あと1年で終わるという仕事には不安がありました。ですから、このお話をいただいたとき、友達や家族のように接してくれる人たちがたくさん住む大好きな松浦で仕事ができるということが本当にうれしかったです。

これから松浦の国際教育活動のために頑張りたいと思います。何かありましたら、教育委員会の生涯学習課にご連絡ください。松浦の皆さま、これからもずっと、よろしくお祈りします。



## 図書館の おすすめ本

市立図書館  
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
「松浦市立図書館」を検索

### 『空のほほえみ』

高橋健司／新人物往来社

『空の名前』の著者による四季の空や花や風景を撮影した美しい本が届きました。「季語を自分で視覚化してみよう、と思ったのが自然写真を撮り始めたきっかけだ」と語る著者の前職は気象予報士。天候や季節の移ろいについて綴られています。



### 『ペロペロキャンディー』

ルクサナ・カーン／さ・え・ら書房

誕生会によばれたルビーナ。大喜びのルビーナにお母さんは妹を連れて行くように言いました。妹なんか連れて行ったら友達に何て言われるか……。ルビーナの心配どおり妹はルビーナを困らせます。姉妹のこんなやりとりには覚えがある人も多いのでは？さて、姉妹げんかのゆくえは？



### ◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆ ※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



御厨町前田免の濱田聡美さんと莉子ちゃん(8歳)、真衣ちゃん(4歳)、航輝くん(1歳)

#### 【お気に入りの本】

『うちにあかちゃんがうまれるの』 いうえみこ／さく ポプラ社  
『からすのパンやさん』 加古里子／さく 偕成社  
『ねないこだれだ』 せなけいこ／さく 福音館書店

#### 【お母さんからひとこと】

「3人も本が大好きで週に1回は必ず図書館を訪れてます。共通のお気に入りの本は「からすのパンやさん」。私自身も子どものころに夢中になりました。夢いっぱいパンに子どもたちも目が釘づけです。

子どもたちにはそれぞれお気に入りの作者がいますが、そのほかに色々な本を読んでいます。図書館には楽しさ、喜びがいっぱいあるので、これからも利用したいと思います。「うちにあかちゃんがうまれるの」は、子どもたちだけでなく大人も引き込まれる内容でおすすめです」

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、遠い祖先の心や、郷里のぬくもりを少しでも感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

「わあ、すばらしいかあ、よかながめばい。」平次郎は、長男の茂作と長坂の峠に立つて、目の下に広がる江迎の海新田を眺め、思わず感嘆の声を上げていました。

「うしろ、わしも田ば作るぞ。」そう固く心に誓ったのは天保四年（一八三三年）、平次郎四十二歳の時のことでした。これは、今から百八十年ぐらゐ前のお話です。

御厨田代村に、前田平次郎という人がいました。平次郎は、畑と山の持ち主、

## 松浦の民話②①

# 小島新田

のは、この長坂の峠での感激からでした。しかし、新田を作る仕事には、かなりのお金が必要でしたし、周りの人々の理解も必要でした。平次郎が決心してからすべて準備が整うまで、十年の年月が過ぎてしまいました。

いよいよ天保十四年（一八四三年）の春平次郎は、大崎村小島の浅い海を仕切って新田を作ることを決意し、大崎村の代官にこの計画を申し出ました。大崎村の代官里森常平は、藩の財政立て直しのためにも都合の良いことなので、この申し出を快く受け入れ、海新田を作ることを許しました。

平次郎は喜んで仕事にかかりましたが、周りの人みんなが味方とはいえず、平次郎をねたみ、仕事の邪魔をしようとする人もいました。ことに大崎村の林作は、その気持ちの

手として、近くの村々にその名を知られていました。しかし、平次郎は、一田を持たないや、本当の持ち手たあ言われんたい。」と、口癖のように言い、いつかきつと田の持ち手になってみせる、と自分に言い聞かせているのでした。

そのころの田代村には、小さな川沿いに細い帯のようになった、わずかな水田しかなかったのです。平次郎は若いころから、海新田作りに興味を持っていましたが、真剣に田を作ろうと決心した、

強い人でした。それというのも、以前に平次郎と林作が金持ち比べをした時、平次郎にはとてもかなわないことが分かり、それまで金持ちだと威張っていた林作の天狗の鼻が、へし折られたことがあったからです。それ以来、林作は平次郎を強くねたむようになり、今度の平次郎の大崎村への進出に対して、ますます苛立っていました。

「あそこや薬師様ちゅう御堂さんがあつて、あん辺は掘り返しよつたりや、いんま、ばちごま当たらうつだい...。」などと、村人たちに悪口を言っただけでもあり、誰も林作の口車に乗る者はいませんでした。

平次郎は、人夫を大崎村から、技術者を生月村から選び、工事の準備を着々と進めていきました。そして、天保十四年

（一八四三年）四月、小島薬師堂で地鎮祭が行われ、本格的な工事は八月から進められました。工事の合間にも今まで以上に働き、お金もたくさん集めました。

人夫たちにもきちんとお金を支払いましたから、みんな気持ちよく一生懸命働きました。工事は予定通り進み、完成も早まるのではなかとと思われました。

ところが、年が明けて、年号も弘化元年（一八四四年）と改まり、工事も四分通り出来た六月のことです。連日、生ぬるい風が吹いていましたが、二十七日から天気が急に崩れ、強い雨、風になりました。工事は直ぐに中止され、人夫たちは急いで家に帰ってしまいました。平次郎はただ一人、風雨の中を吹き飛ばされそうになりながら、薬師の御堂に行き、中にこもって、ひたすら嵐の治まることを祈りました。

しかし、風雨は荒れ狂い、海へ流れ出る山水は満潮とぶつかり、工事場は泥水で覆われ、強い波で突堤も崩れ始めました。平次郎はまんじりともせずお堂に座り込み、ただ祈っていました。悪夢のような一夜が開けました。見ると、一年余りの年月をかけ、たくさんのお金と人力をつぎ込んだ仕事場は、無残な姿に変わっていました。

しかし、平次郎はくじけませんでした。「わしは、絶対に諦めんぞ。」

と、強く自分に言い聞かせるのでした。新田工事が水の泡になったことを、誰よりも喜んだのは林作でした。

ところが、平次郎がその苦しみを乗り越えて、再び立ち上がったことを聞き、一層平次郎をねたむようになりました。そして、ある日、林作はそと工事場に忍び込み、突堤を崩せないものかと、下の砂地を掘ってみました。

その夜のことです。林作は怖い夢を見ました。長い突堤が音を立てて、自分の方に崩れてくるのです。次の夜も、また次の夜も、似たような夢を見てつなされ、体中に冷たい汗をにじませて苦しみまし

た。夢から覚めた林作は、「ああ、夢でよかった。こぎやん大それたことは考えて...。本当なら遠島が追放になるころじやった。」

と、平次郎にすまない気持ちでいっばいになり、田代村の方を向いて手を合わせ、平次郎に謝るのでした。

さて、嵐で崩された突堤に、落胆の色を隠せなかった平次郎ですが、強い信念で立ち上がり、「正直じや、正直じや、わしは田ば作るぞ。」

と、再び工事に取り掛かったのです。その後、多くの苦難に遭いましたが、平次郎はくじけず、ついに弘化三年（一八四六年）八月、四年の年月を経て工事は完成しました。長い突堤が海水を完全にせき止め、待ち望んだ海新田が出来上がったのです。この海新田のことを、誰言うとなく「小島新田」と呼ぶようになりました。

海新田が出来上がった日、平次郎は石垣の中に一匹の犬を埋めました。これは、神への「いけにえ」のためでしたが、平次郎はあまり気が進みませんでした。村人たちはその当時の習慣として、生きた人間を埋めるべきだということで、一人の可愛い娘が選ばれていましたが、平次郎は、「こぎやんこた、やめたがよか。」

と取って取り合わず、娘の代わりに犬を埋めることになったのでした。娘の親たちはとても喜びましたが、その娘は十八歳で亡くなりました。村人たちは「いけにえから一度救われた、娘の短い命を不憫に思い、海新田を見下ろす小高い丘の上に、娘の墓を建てました。平次郎は、田を見回る度に娘の墓に参り、海新田を守ってもらうよう祈るのでした。

平次郎は六十九歳で亡くなりましたが、息子の平四郎は、父の仕事を偲ぶため、新田の北方に若宮神社を新たに祭りしました。その例祭は、今なお十一月十五日に行われています。（御厨町大崎）

中世の松浦 (36) 鷹島海底遺跡

長い間海底に埋もれていた遺物は、引き揚げてすぐには展示・公開ができません。そのままにしておく、腐食したり、塩分の結晶化に伴う変質、急激な乾燥による収縮・変形を起こします。また、長い間海底の土の中に埋まっている間にも過飽和に水を含んでいたり、錆びて崩壊したり、発掘調査で海底から取り上げたことによる急激な環境変化で、より健全な遺物であつても急速な腐食の進行が心配されています。

特に金属製品の腐食は水と酸素により生じるため、新たな錆が発生して崩壊することもあります。そのため、これらの遺物は脱塩処理および保存処理をして未来へ残し伝えていかなければなりません。

教育委員会では船舶に関連した大椗おおいかなどの大型木製品、弩じゆ・弓など戦いに関連した木製品、櫛や椀などの生活に関連した木製品、冑・刀剣などの鉄製品、飾金具などの青銅製品の保存処理を行っています。

木製品の保存処理法としては、主にポリエチレングリコール含浸法(PEG含浸法)、真空凍結乾燥法、糖アルコール法などがあり、鷹島埋蔵文化財センターでは主にポリエチレングリコール含浸法を用いています。



▲鷹島埋蔵文化財センターの保存処理装置

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「元寇—神風がふく—」のイラストに、2通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】  
前田サツキさん  
(福島・日の浦、71)

「激しい嵐で荒れ狂う海に元の船団が翻弄される当時の様子だけではなく、当時をしのいで建てたという供養塔や五輪塔を描くことで、当時と今とをうまくつなげてある作品だと思います」 (はま)



【優秀賞】  
ペンネーム うさぎちゃん  
(志佐・里2、7)

「海を埋め尽くしていた多くの船が、嵐によって沈み、転覆を免れた船も裂けたり沈みかけたりして、前日の嵐のすさまじさが伝わってくる作品ですね」 (はま)

■あなたの力作を募集!

— 民話の感想画募集 —

右の民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介いたします。

【応募資格】住所、年齢、性別など何も問いません。ごなたでも応募できます。

【イラストの規格】はがきまたはA4サイズ以内の紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの(色鉛筆の場合は濃く塗ってください)。

【必要事項】住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、職業(学校名)

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。

なお、いただいた個人情報(民話コーナー以外には使用しません)。

【応募締切】11月11日(金)必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地

松浦市まちづくり推進課 秘書広報係

☎0956-72-1111 Eメール=hisyo@city.matsura.lg.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

# 受章おめでとうございます

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章（防衛功労）

山口 卓実たくみさん

（星鹿・下田、61）



昭和45年4月、陸上自衛隊に入隊。以来約34年の永きにわたり誠実かつ積極的に職務に精励されました。

この間、第25普通科連隊、幹部候補生学校助教、第19普通科連隊小銃班長・人事陸曹、第5陸曹教育隊上級陸曹教育中隊付准尉などの職務を歴任され、陸上自衛隊の活動に大きく寄与されました。

特に平成12年3月から第5陸曹教育隊総務科隊付准尉として、豊富な経験と卓越した職能をもって隊員に対しきめ細かい指導を実施し、隊員の服務意欲向上および教育環境の整備に寄与するなど、第3教育団の隊務運営に多大な貢献をされました。また、平成4年5月紋別市鴻之舞鉱業所沈殿池決壊復旧工事をはじめ、計3回の災害派遣に出動され、民生の安定に寄与されました。

## あなたの健康お手伝いします



### 年に1回特定健診を受けましょう！

～国保に加入している40歳以上の人で未受診の皆さんへ～

○問合せ先 健康ほけん課国保係 ☎内線 126

日本人の主要な死因となっている生活習慣病やその原因ともなるメタボリックシンドロームは、自覚症状がないうちに進行します。

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した検査内容になっていますので、年に1回受診して生活習慣病の予防や健康確認に活用しましょう。

11月に次の日程で集団健診を実施します。今年度は松浦市保健センターで夜間の健診も行いますので、まだ受診していない人はぜひこの機会に受診してください。

#### 【集団健診の会場および日程】

（特定健診・前立腺検査・肝炎ウイルス検査のみ）

期 日	場 所	受付時間
11月7日（月）	鷹島開発総合センター	午後1時～3時
	松浦市保健センター	午後5時30分～7時
11月8日（火）	福島保健センター	午後1時～3時
	松浦市保健センター	午後5時30分～7時

【特定健診】対象＝40歳以上の松浦市国保加入者  
受診券・保険証・負担金500円が必要です。

【前立腺検査】対象＝50歳以上の男性  
保険証・負担金1,680円が必要です。

【肝炎ウイルス検査】対象＝40歳以上で過去に検査歴のない人  
保険証が必要です。（無料）

※後期高齢者医療健康診査も実施します。受診券・保険証が必要です。受診料は無料です。

#### 【医療機関での受診】

（特定健診・後期高齢者医療健康診査のみ）

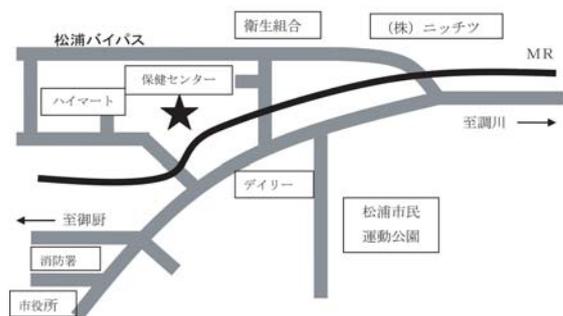
特定健診は次の医療機関で平成24年3月まで行っています。

《要予約》 押淵病院、田中病院、菊地病院

《予約不要》 平田整形外科、江藤医院、能塚医院、木村内科循環器科、白壁外科医院、間宮医院、武部病院

※特定健診・後期高齢者医療健康診査ともに、医療機関での受診の場合は、質問票も必要です。

※受診券や質問票をなくした人は再発行しますので、上記問合せ先までご連絡ください。



# げんきBUY! 松浦 ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎ 内線 243



## ◆松浦商工会議所青年部の『ご当地グルメ開発』への取り組み

### 松浦の新名物!? 「飯 (ハン) バーガー」

松浦商工会議所青年部 (松永直樹会長) では、地元食材を使った新しい特産品の開発に取り組んでいます。

パンの代わりにご飯を使い、松浦の魚をサンドした「飯 (ハン) バーガー」を開発。2月には福岡天神パサージュ広場で行われた第1回松浦市観光物産展で200食を無料で振舞いました。そこで実施したアンケートでの評価を基に改良を加え、9月18日に佐世保市体育文化館で行われた「産業展」で佐世保市、平戸市、松浦市の3団体が地元の食材を使い、それぞれの地域の特色を生かしたハンバーガーを競い合う「ご当地バーガーコンテスト」にエントリーしました。

コンテストには、試作段階で一番好評だったブリカツとタルタルソースを使った飯バーガーを出品しました。70組の一般審査員と5人の特別審査員による投票が行われ、見事優勝。松永会長は「商品化するにあたって、販売方法や販売場所などの課題はあるが、地元の食材を使った新しい特産品として、市民の皆さんに親しまれるような商品を作りたい」と話していました。



松浦市にもたくさんの商工団体が  
あり、地域のためにいろんなイ  
ベントを企画・運営しています。



## <お知らせ> 志佐商店街でお店を始めてみませんか?

### 松浦市志佐地区まちなか活性化推進事業 (チャレンジショップ支援事業)

○問合せ先 松浦商工会議所 ☎ 72-2151

熱意と独創性にあふれる事業者の創出・育成並びに商業や商店街の活性化を図るため、商店街の空き店舗で新たにお店を開こうとする人を対象に「チャレンジショップ支援事業」を実施します。

起業家精神に富み「独創的なアイデアによる新規事業」や「新商品・新サービスの開発などによる新たな業種・業態への転換」などの意欲的な事業プランを作成の上、問合せ先にご応募ください。書類および面接審査を経て決定します。

【募集店舗数】 1店舗

【募集期間】 11月1日 (火) ~ 12月16日 (金)

【出店場所】 松浦市志佐町浦免 1160番地1 (右図参照)

【指定業種】 小売業・サービス業 (ただし飲食業は除く)・その他

【応募資格】 松浦市に住所を有する人

市民税 (国民健康保険税を含む) を滞納していない人  
1年以上継続して事業を行える人

【助成内容】 家賃の2分の1を6カ月間助成 (50,000円上限)

セキュリティに伴う改装費を一部助成 (500,000円上限)

【その他の支援】 専門家による無料のアドバイスを受けることができます。



詳しい内容は 「長崎県松浦市 まちなか探検隊」 → <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>

# 子育てを支援するさまざまな制度

―次代を担う子どもたちに 明るい未来を―



問合せ先 子育て・こども課 ☎ 内線146・171

市では、子どものこと、子育てのこと、家庭の悩みなど、子ども自身や子育て家庭が抱えるさまざまな問題について一体的に相談に応じ、問題解決に向けて総合的に支援していく部署として「子育て・こども課」を設けています。

また、子育てをする家庭を支援するために、さまざまな制度があります。今月号では、その制度について紹介します。それぞれの制度の利用を希望する人は、事前にご相談ください。

## 子ども手当の支給

中学校修了までの子どもを養育している人に子ども手当が支給されます。支給月は、6月、10月、2月です。本年10月から制度が変わったことに伴い、すべての人について申請が必要になりました。

対象者には個別に通知します。ただし、10月1日以降出生または転入した人は、出生日の翌日または転入の日から15日以内に自身で申請手続きをしてください。

### ●支給額（平成23年10月以降）

- 3歳未満 一律 15,000円
- 3歳以上小学校修了前 10,000円
- （第3子以降は15,000円）

## 子ども医療費の助成

中学生 一律 10,000円  
※公務員は勤務先で手続きしてください。

乳幼児から中学生までの児童を対象に、病気やけがで医療機関にかかった場合（薬局を含む）に保険診療に係る負担金の一部を助成します。

乳幼児の受診については、現物給付対応の子ども医療費受給者証を医療機関の窓口には必ず提示してください。また、小・中学生がいる世帯で受給者証の手続きが済んでいない人は、手続きをお願いします。

### ●助成額

対象となる子どもごとに1月ごと、1医療機関ごとで支払った保険診療分の自己負担額から1日800円、月上限1,600円を控除した額を助成します（薬局については、保険診療分の自己負担額を全額助成します）。

## 児童扶養手当

### ●対象者

父母の離婚、父母の死亡そのほかのさまざまな理由で父または母と生計を同じくしていない児童（18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人、または20歳未満で一定の障害を有する人）を監護している父や母または当該父母以外の人で当該児童を養育する養育者です。ただし、公的年金を受け取ることができるとき、児童を監護しなくなったときなどは、手当の支給要件に該当しなくなる場合があります。

### ●手当額（月額）

- ① 児童1人の場合は、全部支給41,550円、一部支給は9,810円 < 41,540円
- ② 児童2人目の場合は、①の金額に5,000円加算
- ③ 児童3人目以降の場合は、1人につき①②の金額に3,000円加算

ただし、平成20年4月から法律の改正により減額の対象（2分の1の額）となる人がいます。対象者には、事前に通知し、関係書類を提出してもらいます。減額対象となる人は次の通りです。

- ・ 児童扶養手当を受給して5年を経過した人
- ・ 支給要件に該当してから7年を経過した人

（ただし、対象児童に8歳未満の児童がいる場合は減額の対象にはなりません）  
●支給日 4月、8月、12月の11日（ただし、11日が休日の場合はその直前の休日でない日）



## 母子家庭自立支援教育 訓練給付金

指定された教育訓練を受講した母子家庭の母に対して、自立支援教育訓練給付金が支給されます。

### ●対象者

(次のすべての要件を満たすこと)

- ・児童扶養手当受給者か、同等の所得水準にある人
- ・適職に就くために教育訓練を受けることが必要だと認められる人
- ・雇用保険の教育訓練給付の受給資格のない人

### ●対象講座

- ・雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座
- ・(財)21世紀職業財団の再就職希望登録者支援事業の指定講座
- ・別に指定する講座

### ●支給額

対象講座の受講料の2割に相当する額(上限10万円、下限4千円)

## 母子家庭高等技能訓練 促進費等給付金

母子家庭の母が、就職の際に有利で、生活の安定に役立つ資格の取得を促進するための養成訓練の受講期間のうち、一定期間について母子家庭高等技能訓練促進費等給付金が支給されます。

### ●対象者

(次のすべての要件を満たすこと)

- ・児童扶養手当受給者か、同等の所得水準にある人
- ・資格取得するために養成機関で、2年以上の修業課程を修め、対象資格の取得が見込まれる人
- ・就業または育児の両立が困難であると認められる人

### ●対象資格

看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士・そのほかこれらに準じ、市長が別に定める資格

### ●給付金の種類

- ・高等技能訓練促進費
- ・入学支援修了一時金

### ●支給額と支給期間

〔高等技能訓練促進費〕

### 〔支給額〕

- ・市民税非課税世帯：月額141,000円
- ・市民税課税世帯：月額70,500円

### 〔支給期間〕

修業期間の全期間

(ただし、平成21年6月5日から平成24年3月31日までの間に養成機関で修業している人に限られます。それ以外の期間に該当する場合は、修業期間のうち2分の1に相当する期間を経過した日以後の残りの2分の1に相当する期間とし、18カ月を上限とします)

### 〔入学支援修了一時金〕

### 〔支給額〕

- ・市民税非課税世帯：月額50,000円
- ・市民税課税世帯：月額25,000円

### 〔支給期間〕

修了日を経過した日以降に支給する。

## 母子・寡婦福祉資金 貸付制度

県では、母子家庭および寡婦の生活安定とその児童の福祉の向上を図るために、各種資金の貸付を行っています。

資金の種類は次の通りです。

- ① 就学支度資金 小・中学校、高校、高専、専門学校や大学などに入学、もしくは修業施設への入所に際し必要な資金
- ② 修学資金 高校、高専、専門学校や大学などに修学させるのに必要な資金
- ③ 修業資金 事業開始または就職のための知識、技能を習得するのに必要な資金(高校3年在学時に就職を希望する子が自動車運転免許を習得する場合)
- ④ 医療介護資金 医療を受けるのに必要な資金
- ⑤ 就職支度資金 就職に際し必要な資金
- ⑥ 技能習得資金 事業開始または就職のための知識、技能を習得するのに必要な資金
- ⑦ 事業開始資金 新たに事業を開始するのに必要な資金
- ⑧ 事業継続資金 現在営んでいる事業を継続するのに必要な資金
- ⑨ 生活資金 技能習得または、療養中の生活を維持するのに必要な資金。配偶者のない女子となつて間もない人の自立意欲の促進と生活に必要な資金
- ⑩ 住宅資金 住宅の補修、保全、増改築ならびに建設、購入に必要な資金
- ⑪ 転宅資金 住宅の移転に際し、必要な資金(敷金、前家賃など)
- ⑫ 結婚資金 子女の婚姻に際し必要な資金

子育てことも課では、子育ての支援、児童に関する相談、ひとり親家庭などの自立支援、婦人相談などを中心に取り組んでいます。保健、福祉、教育、労働などそれぞれの分野の関係機関と連携を図りながら、子育て家庭と子どもたちを応援していきます。

気軽にご相談ください。

## 市役所からのお知らせ

### 認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 ☎ 総務課行政係  
☎ 内線321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士による相談会が実施されます。相談を希望する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】11月10日(木) 午後1時～4時30分  
【場所】3階小会議室  
【主催】長崎県司法書士会

### 松浦市民文化祭【舞台発表】

問合せ先 ☎ 生涯学習課社会教育係  
☎ 内線341

市内で舞台芸術活動をしているグループや個人、27団体およそ270人が、日ごろの修練の成果を発表します。多数のご来場をお待ちしています。

【内容】日舞・三味線・詩吟・ダンス・コーラスなどの舞台出演

【日時】11月20日(日)

午前9時15分～午後4時30分(予定)

【場所】文化会館ゆめホール

【主催】松浦市教育委員会・松浦市松浦文化協会

### 都市再生整備計画(鷹島地区)事後評価原案に対する意見募集

問合せ先 ☎ まちづくり推進課企画統計係  
☎ 内線313

#### 【都市再生整備計画事後評価の概要】

市では、主に鷹島肥前大橋架橋による新たな観光振興策の展開および市民交流のための利便性の向上を図るため、鷹島地区を中心とする都市再生整備計画を策定した上で、平成20年度から23年度の4年間にまちづくり交付金を活用し、観光振興などに係る各種事業を推進してきました。

都市再生整備計画の最終年度に当たり、これらの事業効果について評価した「事後評価原案」を次の通り公表します。

#### 【事後評価の内容】

- ・都市再生整備計画(鷹島地区)
- ・事後評価原案
- ・事後評価原案は、まちづくり推進課および鷹島支所、市のホームページで閲覧いただけます。

#### 【今後のスケジュール】

- ・事後評価原案の公表  
10月31日(月)～11月14日(月)
- ・事後評価委員会の開催  
11月下旬
- ・事後評価結果の公表  
平成24年3月

#### 【意見の提出方法】

この原案についての意見があらま

したら、郵送・ファックス・電子メール・直接持参のいずれかにより、名前、住所、連絡先を明記の上、提出してください。なお、いただいた意見への個別回答は原則として行いませんが、事後評価委員会や今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

#### 【提出先】

〒859-4598  
松浦市志佐町里免365番地  
松浦市役所まちづくり推進課  
ファックス 0956-72-1115  
メール machi@city.matsura.lg.jp

### 人権講演会

問合せ先 ☎ 生涯学習課社会教育係  
☎ 内線341

【日時】12月4日(日)

開場 ☎ 午後1時 開会 ☎ 午後1時30分

【場所】文化会館ゆめホール

#### 【内容】

- ・講演 やなせななさん(シンガー)
- ・ソングライター・浄土真宗本願寺派僧侶
- ・演題 「心から心へと 伝えられる あいのうた」

#### 【同時開催】

- ・平戸人権擁護委員協議会
- ・松浦市、平戸市内中学生の「人権作文」発表
- ・松浦市、平戸市内小学校による「人権の花」取組パネル展

#### 【入場料】

無料



# お家の「困った」に電話1本で

## 飛んで行くのがグッド・ハウスです



①雨もり…壁・天井 もれた こんな時、とりあえずお電話下さい!

②トイレ…ワレた こわれた

③水もれ…ボイラー湯でない水道トラブル

お家に関するご相談は tel.0956-72-3718

株式会社グッド・ハウス 〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐ good@alpha.ocn.ne.jp

## 東日本大震災に関する市町村税の特例

〔原子力発電所事故による被害を受けた人へ〕

問合せ先 税務課固定資産税係 内線 111  
市民税係 内線 113

大震災における原子力発電所の事故による被害を受けた人には、次のような市町村税の軽減措置があります。

### 〔固定資産税・都市計画税の軽減措置〕

警戒区域内にあった住宅用地や家屋に代わる土地・家屋を取得した場合、固定資産税・都市計画税の軽減措置を受けることができます。

### 〔軽自動車税の非課税措置〕

警戒区域内にあった軽自動車でも自動車検査証の返納がなされた軽自動車には、平成23年3月11日にさかのぼって軽自動車税は課されません。また、警戒区域内にあった自動車・軽自動車でも永久抹消登録がなされたものに代わる軽自動車を取得した場合、平成25年度分までの軽自動車税が非課税となります。

## 田舎暮らし相談会 出展のお知らせ

### JOIN移住・交流イベント 2011 ～来て、見て、“ふるさと”発見祭！～

○問合せ先 まちづくり推進課政策推進室  
☎内線 305

都市・地方間の交流と移住を促進する団体「JOIN（移住交流推進機構）」が主催する「移住・交流イベント」が、東京都で開催されます！松浦市も相談ブースを設置しますので、県外に住んでいる親せきや友人にご案内ください。

11月23日（水・祝）  
東京都立産業貿易センター  
（東京都台東区）

○開催時間 午前10時～午後5時

#### ○プログラム

参加自治体各ブースでUIターン相談会、地域情報発信などを行います。

## 松浦市立中央診療所の新たなスタート

○問合せ先 健康ほけん課  
☎内線 140

松浦市立中央診療所は、10月1日から指定管理者の（社）全国社会保険協会連合会社会保険浦之崎病院が管理運営することになりました。

今後、中央診療所は、社会保険浦之崎病院の管理のもとに、人工透析治療をはじめ、内科診療および健康診断業務を行ってまいります。従来の外科、眼科は休止することとなりましたが、土曜日の外来診療や浦之崎病院との連携により、医療の充実を図ってまいります。また、通院患者様に安心して受診していただけるよう、当分の間、市から医療スタッフの派遣を行うこととしています。



**車検 45分** スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
3,500円～4,000円	4,500円～5,000円	5,500円～6,000円	6,500円～7,000円

登録代行料 **0円** (消費税490円)

車検基本料	9,800円
登録代行料	無料!!
法定費用	30,670円 46,050円 56,050円 66,050円
合計	40,960円 56,340円 66,340円 76,340円

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

車購入 **3円/ℓ引** + 車検予約 **3円/ℓ引** + 合計で **6円/ℓ引** + オイル交換 **永久無料**

**ピットブラザーズ** 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1  
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時  
☎0120-751-741 年中無休

**新設 耳鼻いんこう科・アレルギー科**

幸せ、それは健康  
医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療しています

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	○	○	休診	○	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホームだけべ

松浦市今福町北免2091番地1 電話: 0956-74-0007 武部病院、松浦市 検索 でクリック  
駐車場: 15台可

## 10月1日付松浦市役所 人事異動（係長級以上）

問合せ先 〓 まちづくり推進課人事係  
内線 3233

次の通り人事異動を行いました。

### 〔総務課主幹〕

末永 和彦

（旧中央診療所事務長）

福岡 一男

（旧総務課課長補佐）

### 〔市民生活課参事〕

川久保 尚

（旧教育委員会事務局庶務課課長補佐兼庶務係長兼学校給食・学校施設係長）

〔健康ほけん課参事（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

北川 司

（旧中央診療所事務長補佐兼総務管理係長）

### 〔健康ほけん課参事（看護師）（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

柿山 春美

（旧中央診療所看護師長）

古武 利貴

（旧中央診療所主任技師（臨床工学技士））

### 〔健康ほけん課主任（看護師）（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

吉武 利貴

（旧中央診療所主任技師（臨床工学技士））

### 〔健康ほけん課主任（看護師）（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

吉武 利貴

（旧中央診療所主任技師（臨床工学技士））

### 〔健康ほけん課主任（看護師）（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

吉武 利貴

### 〔健康ほけん課主任（看護師）（社団法人全国社会保険協会連合会派遣）〕

吉武 利貴

## 第3回市議会定例会

平成23年第3回市議会定例会が9月9日から29日までの21日間で開催されました。

今議会では、平成23年度補正予算をはじめ、議案33件などについて審議が行われました。

可決された主な議案は次の通りです。

### ●松浦市東部交流センター設置及び管理に関する条例の制定について

### ●松浦市診療所事業の設置等に関する条例の全部改正について

松浦市立中央診療所の管理に關し、指定管理者制度を導入することに伴うものです。

### ●平成23年度一般会計補正予算

今回6億4,754万円を追加し、予算総額174億4,427万8千円となりました。補正の主なものは次の通りです。

### ◇高齢者等温泉優待券交付助成費

2,500千円

### ◇緊急雇用創出事業

8,752千円

### ◇母うし増頭事業

17,887千円

### ◇海藻バンク設置事業

3,000千円

### ◇松浦市共通商品券発行事業補助金

8,000千円

1セット5,500円分を5,050円で販売し、うち50円分を震災被災地へ支援金として送金

### ◇電源立地地域対策交付金事業

44,492千円

不老山総合公園施設整備、中学校パソコン教室用パソコン整備など

### ◇石油貯蔵施設立地対策等交付金事業

19,000千円

市道平野半島線・福崎海岸線改良工事

### ◇今福小・鷹島小屋体耐震診断事業

4,344千円

### ◇農地農業用施設災害復旧費

29,000千円

### ◇林地災害復旧費

12,000千円

### ◇公共土木施設災害復旧費

74,865千円

## 任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・  
消費者金融等の借金を完済した方は

# 相談無料

## 秘密厳守

### 完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。  
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>



### 要電話予約

☎0954-27-8056

受付/（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志

近年、県内で農業用施設からの油流出事故が相次いで発生し、一部河川や水田への流れ込みにより農作物などへの被害が発生しています。油流出事故は環境汚染につながるばかりでなく、その回収が大変困難で生態系に悪影響を与えます。日ごろから油漏れなどの点検を徹底し、適正な管理に努めましょう。特に加温時期前後は油漏れなどの点検を徹底しましょう。

**農業用施設からの油流出事故をなくしましょう!!**

問合せ先 農林課 農林振興係  
☎内線 2223

- 立石 陽子  
(旧中央診療所主任看護師)
- 鞍打 美和  
(旧中央診療所主任看護師)
- 【教育委員会事務局庶務課課長補佐兼庶務係長兼学校給食・学校施設係長】  
小熊 盛  
(旧観光物産課参事)
- 【教育委員会事務局生涯学習課主任】  
公文 正一  
(旧中央診療所主任技師(検査技師))
- 【退職】  
大串 和久  
(旧中央診療所所長)

**消費生活相談室だより**

○問合せ先 松浦市消費生活相談室 ☎内線 180  
出会えない「出会い系サイト」

【相談事例】

携帯で無料のスロットゲームをしていて、大当たりで10万円当たった。その後、出会い系サイトから「直接会ってお金を渡したい」といった内容でメールが届くようになった。結局会うことはなかったが、やり取りをしていくうち高額なポイント料をクレジット、銀行振り込みなどで支払った。だまされたようだ。

【アドバイス】

今回の事例のように、無料ゲーム、懸賞サイト、占いサイトなどにアクセスしたら、複数の出会い系サイトにも同時に登録されたという相談もあります。

多くの出会い系サイトは登録するのは無料ですが、掲示板を見たりメールのやり取りはポイント数が決まっており、それに応じて利用料金をカード決済、コンビニ決済、電子マネー、銀行振り込みなどでサイト運営会社に支払うことになります。利用料金だけを目的として、出会えない「出会い系サイト」、出会い系サイトでさくらなどの悪質な行為も見受けられます。

トラブルに巻き込まれないためにも、不用意に氏名、住所、勤務先などの個人情報を入力しないようにしてください。

**11月は児童虐待防止推進月間です**  
—「オレンジリボン運動」をご存知ですか?—

○問合せ先 子育て・こども課 こども未来係  
☎内線 167

「オレンジリボン運動」は子ども虐待防止のシンボルとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼び掛ける市民運動です。「オレンジリボン」には子ども虐待の現状を広く知らせ虐待を防止し、虐待を受けた子どもが幸福になるように、というメッセージが込められています。



【あなたにできること（オレンジリボン運動より）】

- ・虐待と思われる事実を知ったときには通報してください
- ・子育て中の親子にやさしいまなざしをお願いします
- ・子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まずに相談してください
- ・虐待で苦しんでいる子どもは、我慢しないで相談してください
- ・虐待を受けた子どもたちの自立を支援する輪に協力してください
- ・虐待を受けた子どもたちの親代わり（里親）になってください

\*子どものことで気になることがありましたら、上記問合せ先または下記まで気軽にご相談ください。

佐世保こども・女性・障害者支援センター 24-5080  
児童相談所共通ダイヤル 0570-064-000

11月3日(木) 祝

学力の全国大会

47都道府県2,000会場で実施

対象: 小学2・3・4・5年生(無料で招待します。)

「対策授業」と「見直し授業」を実施し、お子様の学習を完全サポートします。

開始時間: 午前9時予定 出題形式: マークシート形式

毎月1・2・3日は無料体験授業実施中  
成績を伸ばすなら……

**秀明館**

**東進予備校**

松浦市志佐町里免343-2 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

☎ 0956-72-1158

## その他のお知らせ

### 特設人権相談所開設

12月4日～10日は人権週間

問合せ先 長崎地方司法局平戸支局  
☎0950-22-2263

法務省と人権擁護委員協議会は、皆さんの身近なところで、人権を守るために活動しています。家庭内のトラブルなど皆さんの悩みや心配ごとを相談してみませんか。秘密は厳守されます。

### 【松浦会場】

日時 12月5日(月) 午前10時～午後4時

場所 市役所市民ホール

### 【福島会場】

日時 12月8日(木) 午前10時～午後3時

場所 福島町社会福祉センター

### 【鷹島会場】

日時 12月8日(木) 午前10時～午後3時

場所 鷹島町町民集会所

## 第11回混合ダブルス杯 バドミントン大会

申込問合せ先 川本 ☎0956-74-0313  
FAX 0956-74-0347

【日時】 12月4日(日) 午前9時～

【会場】 松浦スポーツセンター

【出場資格】 市内在住者または市バドミントン協会認定のクラブに所属している人。同協会登録者(未登録者は当日受付。登録費500円)

### 【種目】

混合ダブルス：クラス別(A、B、C) 50歳以上は1ランク下げて申し込み可。

【参加費】 登録者1,000円

高校生500円

【服装】 試合時の服装は、日本バドミントン協会が推薦するものを原則とします(襟あり)。

【組合せ】 主催者に一任

【申込方法】 大会申込書に記入の上、郵送またはFAXで申し込んでください。

【申込先】 〒859-4521 今福町

北免2009-591 川本明美

【申込期限】 11月25日(金)

【その他】 事故などは参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。

【主催】 市バドミントン協会

## 松高だより

### 次なる半世紀に向かって激励のエール

#### ■松高50年、市民の皆さまに感謝

10月30日、松浦高校体育館において創立50周年記念式典を盛大に挙行了ました。

ご来賓の皆さまをはじめ、同窓会・PTAの皆さまには、大変お世話になりました。おかげさまで、厳粛な中にも心に残るすばらしい式典となりました。また、続く記念公演では、生徒全員によるベートーヴェン「第九」の混声四部合唱を披露しましたが、盛大な拍手をいただき、生徒たちも大きな達成感を味わうことができました。午後は松浦シティホテルに会場を移し、華やかに記念祝賀会を開催しました。

記念事業としては、ほかに地元産阿翁石による記念モニュメントも製作し、松高坂上り詰めに設置しております。近くに來られた際はぜひお立ち寄りください。



## CRICKET WORKSHOP クリケット 教室



### オーストラリアの大人気スポーツ!

#### 【インストラクター】

ケン・ドブソン (ALT)

フィオナ・マニング (国際教育・活動支援員)

【内容】 簡単な練習とフレンドリー試合

【会場】 松浦スポーツセンター

【日時】 (小学生) 12月7日(水) 午後6時～8時

(中学生以上) 12月14日(水) 午後6時～8時

※中学生以下は保護者同伴でお願いします。

【受付開始】 11月14日(月)～ ※先着16人限定

【申込先】 生涯学習課 ☎内線343

フィオナ・マニング

manning.f@city.matsuura.lg.jp

みんなの技能のひろば

問合せ先 佐世保高等技術専門学校  
 ☎0956・4151  
 FAX0956・6261・4153

「ふれてみよう」「ものづくり」育てよう「技能」をテーマに専門学校を開放します。

技術と技能を通じて地域のひとふれあいを深めることで、職業能力開発への認識と技術・技能の気運を高めることを目的としています。

【日時】

11月27日(日) 午前10時～午後2時

【会場】 県立佐世保高等技術専門学校  
 (北松浦郡佐々町小浦免1572-26)

【内容】

- ① 訓練生が製作した作品の展示即売  
 (ガーデニングテーブル・濡れ縁・犬小屋・ロースター・くど・ダンベル・置き台など)
- ② 体験コーナーでは作品作りに参加でき、持ち帰ることができます。  
 技術・技能のアドバイスも行います。
- ③ 国内産乗用車メーカーのエコカー展示を行います。
- ④ 子どもの広場・地域物産展・ものづくりひろば・福引抽選会など

第24回小中学生弁論大会

問合せ先 松浦ライオンズクラブ事務局  
 ☎0956・72・1414

第24回小中学生弁論大会を開催します。小学生12人と中学生7人が将来の夢や願いなどをテーマに発表します。

【日時】 11月3日(木・祝)

午前9時～午後1時

【会場】 文化会館 ゆめホール

【主催】 松浦ライオンズクラブ

※審査の時間を利用して「第4回青春アカペラ甲子園ハモネプリーグ全国大会ポイパリーグ」で3位に輝いた、ボイスパーカッションのKazumasa(岩崎和真君、志佐中3年)のパフォーマンスを予定しています。

寄付金をお寄せください!

問合せ先 財団法人長崎県育英会、長崎県交通遺児奨学会  
 ☎095・824・7501

長崎県育英会および長崎県交通遺児奨学会では寄付金を受け付けています。

皆さんから寄せられた浄財は奨学資金として活用し、奨学金事業の充実を図っていきます。

なお、長崎県育英会への寄付金は特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置が受けられます。ご支援をよろしく願います。

奨学金の返還はお早め!

問合せ先 財団法人長崎県育英会、長崎県交通遺児奨学会  
 ☎095・824・7501

長崎県育英会および長崎県交通遺児奨学会では、奨学金の返還期日を守らず、滞納となっている人が増加し、大変困っています。

あなたの返還金が、後輩の新たな奨学金となります。

貸与を受けていた人は、返還期日を守り早めに納付しましょう。

「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力、ストーカー行為など、ひとりで悩まず電話してください。

女性の人権ホットライン  
**0570-070-810**

11月14日(月)～20日(日)

午前8時30分～午後7時

(土・日は午前10時～午後5時)

一長崎地方務局 長崎県人権擁護委員連合会

入場無料

子育て支援事業 すくすくフェスタ

○問合せ先 志佐保育園

☎0956-72-0821

地域および保護者、保育所(園)が交流を深め、子育てに関する共通認識を持ち、その環境をつくることを目的として子育て支援事業すくすくフェスタを開催します。

【日時】 11月13日(日) 午前10時～正午

【場所】 きらきら21(生涯学習センター 2階ホール)

【内容】

★第1部 ペープサート 「はらぺこあおむし」

★第2部 コンサート 「子どもの音楽会」

ゾリステン・ドライエック

★手作りおやつプレゼント

★園児作品展

子どもたちの絵や  
 制作品も展示します。



【主催】 松浦市保育会

ゾリステン・ドライエック

## 裁判員制度

「まもなく名簿記載通知を発送します」

問合せ先 長崎地方裁判所刑事訟廷

☎095・804・4120

裁判員制度は、平成21年5月21日から施行され、平成22年には8、673人の人が裁判員として裁判に参加されています。

国民の皆さまの積極的な参加により、裁判員制度は円滑に実施されています。裁判員制度は、国民の皆さまの協力なしには成り立たない制度です。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## 【裁判員候補者名簿記載通知】

平成24年の裁判員候補者名簿に登録された人には、本年11月中旬に名簿に登録されたことの名簿記載通知を送ります。この通知は来年2月ごろから平成25年2月ごろまでの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前に伝え、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。

なお、この段階ではまだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません（実際に裁判所にお越しいただくことになった場合には別途お知らせいたします）。

## 口腔ケア

○申込・問合せ先 長崎県後期高齢者医療広域連合  
☎095-816-3930

長崎県後期高齢者医療広域連合では、『お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業』を実施しています。皆さんも、ぜひこの機会にお口の健康指導を受けてみませんか？

申込期限まで2カ月を切りましたので、希望する人は早めにお申し込みください。

### 【対象者】

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人  
（県外居住の人や医療機関などへ入院（所）している人は除きます）

【受診方法】 広域連合から送付する受診券により、近くの歯医者さんで、3回を限度に受診ができます。

【自己負担】 無料です。

※受診できる歯科医院は、長崎県歯科医師会加盟の歯科医院および小値賀歯科診療所です。

※申込みは、上記申込先か松浦市健康ほけん課まで電話でお申し込みください。

【申込期限】 12月22日（木）

## 鷹島モンゴル祭り日程変更

○問合せ先  
鷹島モンゴル祭り実行委員会事務局  
☎0955-48-2331

市報まつうら10月号（4ページ）でお知らせしていた「鷹島モンゴル祭り」の日程などが、下記の通り変更になりましたのでお知らせします。

### 【変更前】

■日時 11月5日（土）  
午前7時30分～

### 【変更後】

■日時 11月5日（土）  
午前10時～

※力士朝稽古（午前7時30分～）は中止になりました。  
なお、「大相撲大島部屋一行歓迎セレモニー（午前10時～）」は予定通り開催します。

## 平戸税務署からのお知らせ

○問合せ先 平戸税務署 ☎0950-23-2131

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。

国や地方公共団体では、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、さまざまな行政活動を行っており、その活動のために必要な経費をまかなう財源が「税金」です。

わが国では、納税者自らが税務署へ所得などを申告し、確定した税額を自ら納付する申告納税制度を採用しています。

この申告納税制度で大切なことは、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自らが確実に果たすことです。

国税庁・国税局・税務署では、この納税義務の履行を適正で円滑に実現するためにさまざまな取り組みを行っています。

「税を考える週間」の期間中、国税庁ホームページに特集ページを開設し、本年のテーマ「税の役割と税務署の仕事」に関する情報を提供するとともに、広く国民の皆さんから「国税庁に対する要望」などを聞くためのアンケートの窓口をホームページ上に開設しますので、ご利用ください。

### 【年末調整説明会】

日時：11月22日（火）午後1時30分～3時30分  
場所：松浦市文化会館

※税に関する情報は、国税庁ホームページへ <http://www.nta.go.jp>

# 消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



11月9日～15日は

秋の全国火災予防運動期間です。

これから空気が乾燥し、火の取り扱いが増え、火災の起こりやすい季節になります。火の取り扱いには十分に注意しましょう！

○つけましたか？住宅用火災警報器  
法改正により一般家庭にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

「就寝中に警報器が鳴り火災に気づき無事に避難することができた」など、数々の奏功事例が報告されています。

まだ未設置の家庭は設置をお願いします。



## 温かい心ありがとうございます

### 一般寄付

- 市立図書館へ金一封
- (社)平戸法人会松浦支部様

### 香典返し、遺明、寄付

- 市立図書館へ金一封
- 山崎 昭様(志佐・里1)
- 亡母 シナ様

- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 松尾 幸子様(今福・東新町)
- 亡夫 英一様

- 【福島支所】
- 永戸 光秋様(福島・浅谷)
- 亡母 セイ様

- 【鷹島支所】
- 椎山 万吉様(鷹島・阿翁)
- 亡妻 ミワ子様

- 近藤 幸助様(鷹島・里)
- 亡母 セン様

- 福市 一様(鷹島・阿翁浦)
- 亡父 泰様

- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 添嶋 末義様(星鹿・川原辺田)
- 亡姉 トシ様

- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 川久保敏行様(調川・平尾)
- 亡母 ヒサ様

- 福田 健一様(調川・中免)
- 亡母 フサエ様

- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 中島 延寿様(今福・木場)
- 亡弟 洋介様

- 下條 綾子様(今福・飛鳥)
- 亡夫 作一様

## 戸籍だより

9月12日～10月12日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

### 結婚おめでとう

- 古賀 巧崇 御厨・池田上
- (林) 友紀 御厨・大崎上
- 加藤 一秀 鷹島・殿ノ浦
- (熊本) 美紀 唐津市
- 紙本 大將 福島・日の浦
- (松尾) 有希己 伊万里市
- 服部 友樹 志佐・里1
- (宮田) 亜紀 星鹿・牟田

### お誕生おめでとう

- 豊田 未来(敬浩) 今福・北東3
- 関 拳迅(義明) 今福・北東1
- 坂本 華暖(憲二) 今福・惠比須町
- 川原 綺斗(慎二) 志佐・不老山
- 小崎 海理(幸司) 星鹿・北久保
- 坂本 琢磨(周史) 御厨・小船
- 志賀 空斗(貴光) 御厨・前田
- 川浪 花和心(直八) 福島・伊万里釜
- 梶原 次晴(祐二) 御厨・前田
- 田代 蒼空(裕志) 志佐・里1
- 田口 結季(友徳) 御厨・小船
- 石田 剛陽(頭) 御厨・前田
- 中園 剛琉(公平) 調川・前浜
- 崎田 翔(広則) 志佐・庄野

### お福をお祈りいたします

- 坂本 昇(84歳) 調川・江口2
- 渡邊 正行(60歳) 鷹島・阿翁浦
- 福田フサエ(79歳) 調川・中免
- 小畑 健一(85歳) 今福・北東3
- 庄司ツネヨ(74歳) 今福・飛鳥
- 湊 シゲ子(85歳) 志佐・袖木川内
- 谷川イネ子(93歳) 御厨・市場
- 久保 清子(70歳) 御厨・前田
- 伊積 モミ(89歳) 鷹島・阿翁浦
- 川久保三留(43歳) 調川・下免
- 木寺はつ江(88歳) 星鹿・星鹿
- 仲田スナ子(77歳) 今福・北東2
- 出口 信男(91歳) 福島・土谷
- 近藤 市衛(91歳) 鷹島・阿翁浦
- 松本 賢三(58歳) 御厨・中野
- 崎田 ツユ(88歳) 今福・北東1
- 岡 フサヨ(88歳) 今福・栄町
- 福田 一夫(97歳) 星鹿・牟田
- 片山 茂(86歳) 御厨・泉
- 樋口ハルヲ(95歳) 福島・伊万里釜
- 久家 住雄(78歳) 星鹿・川原辺田
- 石川久美子(85歳) 志佐・西山
- 澤邊 殷福(77歳) 鷹島・阿翁
- 角元 ミヨ(95歳) 星鹿・下田
- 太田 恭輔(75歳) 今福・北東1
- 太田 周次(62歳) 今福・人柱



# Tomorrow

No. 20

明日へのバトン

Tomorrow

市報まつうら N.O. 71  
平成23年11月1日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免305番地  
福島町からは47-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsuyura.jp>

☎0956-72-1111 FAX 72-1115  
鷹島町からは48-3011  
Eメールアドレス [matsuyura@city.matsuyura.lg.jp](mailto:matsuyura@city.matsuyura.lg.jp)  
印刷／有限会社タイムイ印刷

## PROFILE

けんいちろう  
**武辺 健一郎さん**  
御厨町池田上に住む39歳。妻と娘の3人家族。趣味はギター。



## ■今月の表紙

7月末から行われていた第6回松浦市民体育大会。今年、新たになぎなた競技を加えた11競技が行われました。

表紙は、ソフトテニス高校一般の部、バスケットボール高校一般の部、グラウンドゴルフ競技の様子。各会場で熱戦が繰り広げられました（試合の結果は、14頁を参照）。

※次は、玉城暢也さん（御厨・駅通）にバトンタッチ！

○目標・夢  
私は今、御厨蛇踊り保存会の会長をさせていただいており、今年で3年目になります。  
少子化で子どもが減り、若者が少なくなるなど、いろいろと悩みも多いですが、魅力ある踊りを見せるために今年の練習も頑張りました。  
来年は辰年でもありますので、さらに良い踊りを見せることができるように頑張ります！

○職業・仕事内容  
仕事は自営業で、写真店を営んでおります。  
デジタルカメラが主流になって、さらに日々デジタル技術が進歩する中、皆さんの思い出を残すお手伝いができるように勉強をしながら業務をこなしています。

## ■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	25,506 (+5)
男	12,201 (+3)
女	13,305 (+2)
世帯数	10,316 (+8)

住民基本台帳から

平成23年10月1日現在

## ■編集室から

季節は秋となり、大変過ごしやすい時期になりました。四季の中では秋が一番好きという人も多いのではないのでしょうか。  
秋を飾る言葉には、「行楽の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」「実りの秋」などいろいろな言葉があるように、秋の季節の楽しみ方や感じ方は人それぞれようです。  
秋を象徴する行事の一つとして運動会があります。今年も、子どもの運動会でする機会があったのですが、気持ちとは裏腹に体はついてこず、私の体力にも「哀愁漂う秋」の気配を感じたところです。皆さんにとっての「○○の秋」は何でしょうか？どうぞいろいろな秋を楽しんでください。



イラスト (健)

長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。